Press Release

国土交通省　北陸地方整備局
金沢河川国道事務所

記者発表資料
令和２年１０月２３日
扱い：配布後解禁
石川県政記者クラブ
報道各社へ配布

国道8号小松バイパスの4車線区間を延伸します

■ 金沢河川国道事務所が整備を進めている国道8号小松バイパスのうち、今回、能美市小杉町～小松市能美町間について、4車線区間を約1．3km延伸します。

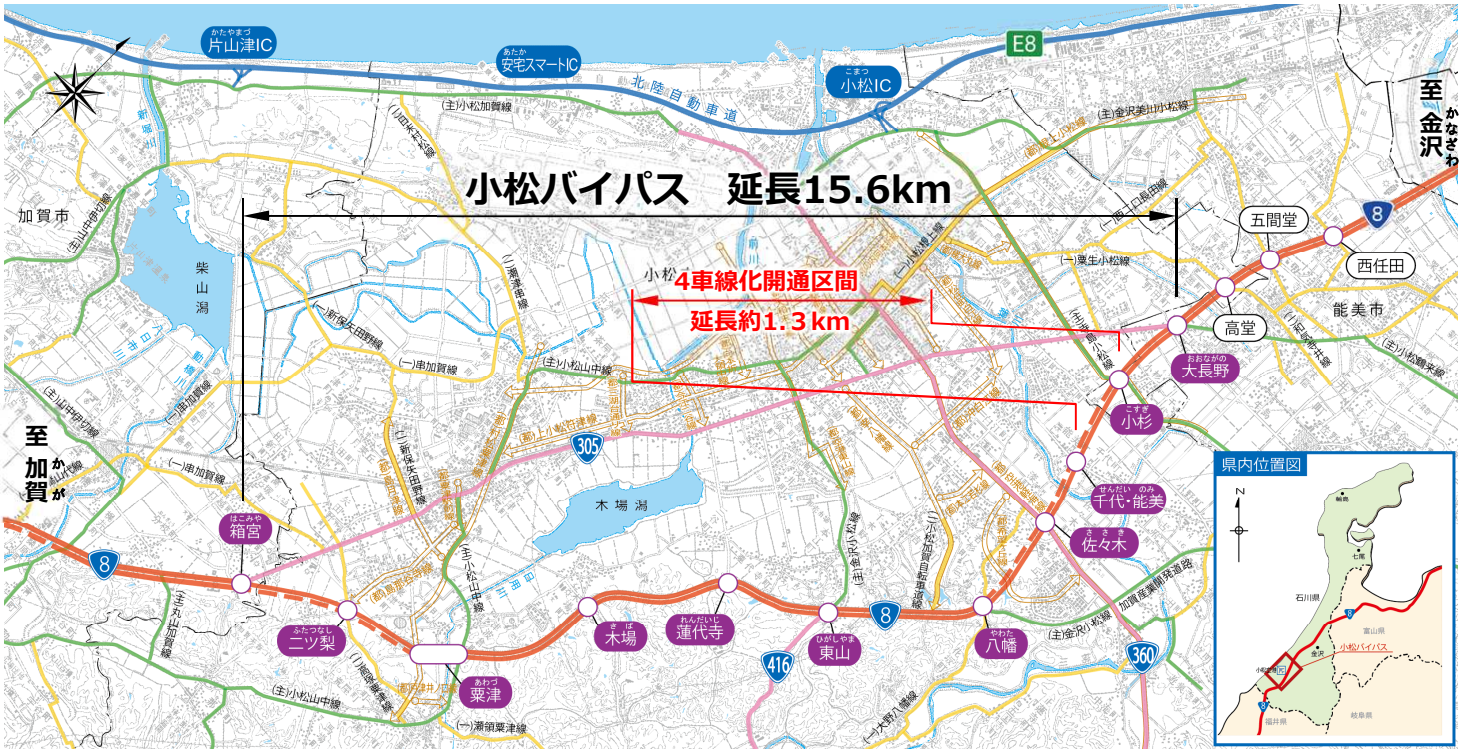
日　時 ： 令和2年10月30日（金） 午前6時頃～

■ 工事完成に伴う車線の切り替えについて【資料①】

■ 今回の開通により期待される主な効果　【資料②】

① 円滑な走行環境を確保することにより、交通混雑が緩和されます。

② 交通ネットワークを強化し物流の円滑化を図ることで、工業をはじめとした地域産業の更なる活性化を支援します。



お問い合わせ先

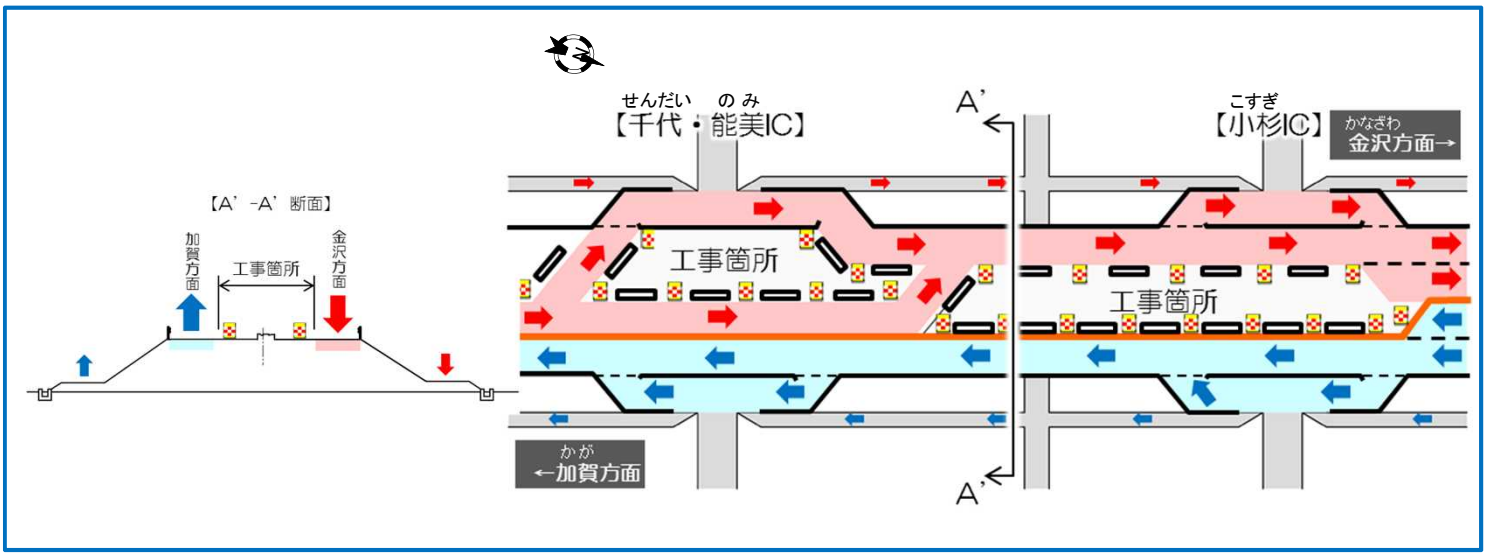
金沢河川国道事務所　調査第二課長　　川原（かわはら）　克美（かつみ）

住所　：　金沢市西念4丁目23番5号
電話　：　076－264－9912（調査第二課直通）
FAX　：　076－233－9631

資料①

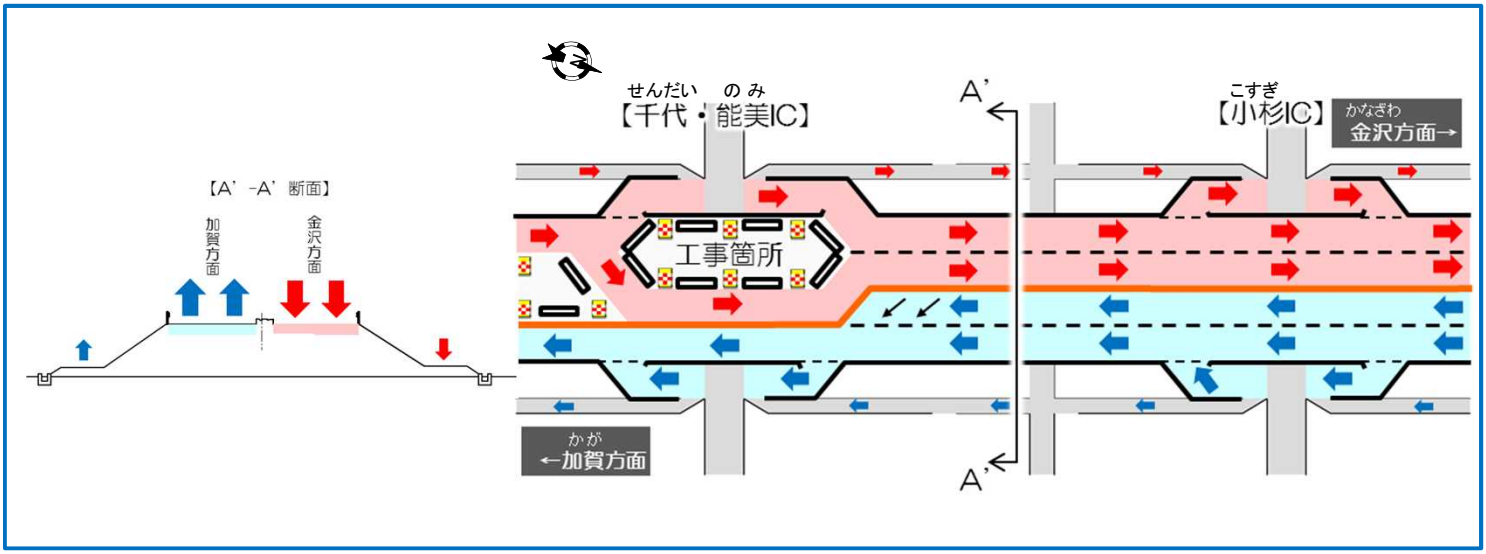
4車線化（走行車線切り替え）のイメージ

現在



10月30日（金）午前6時頃より
走行車線の切り替えを行います

4車線開通後



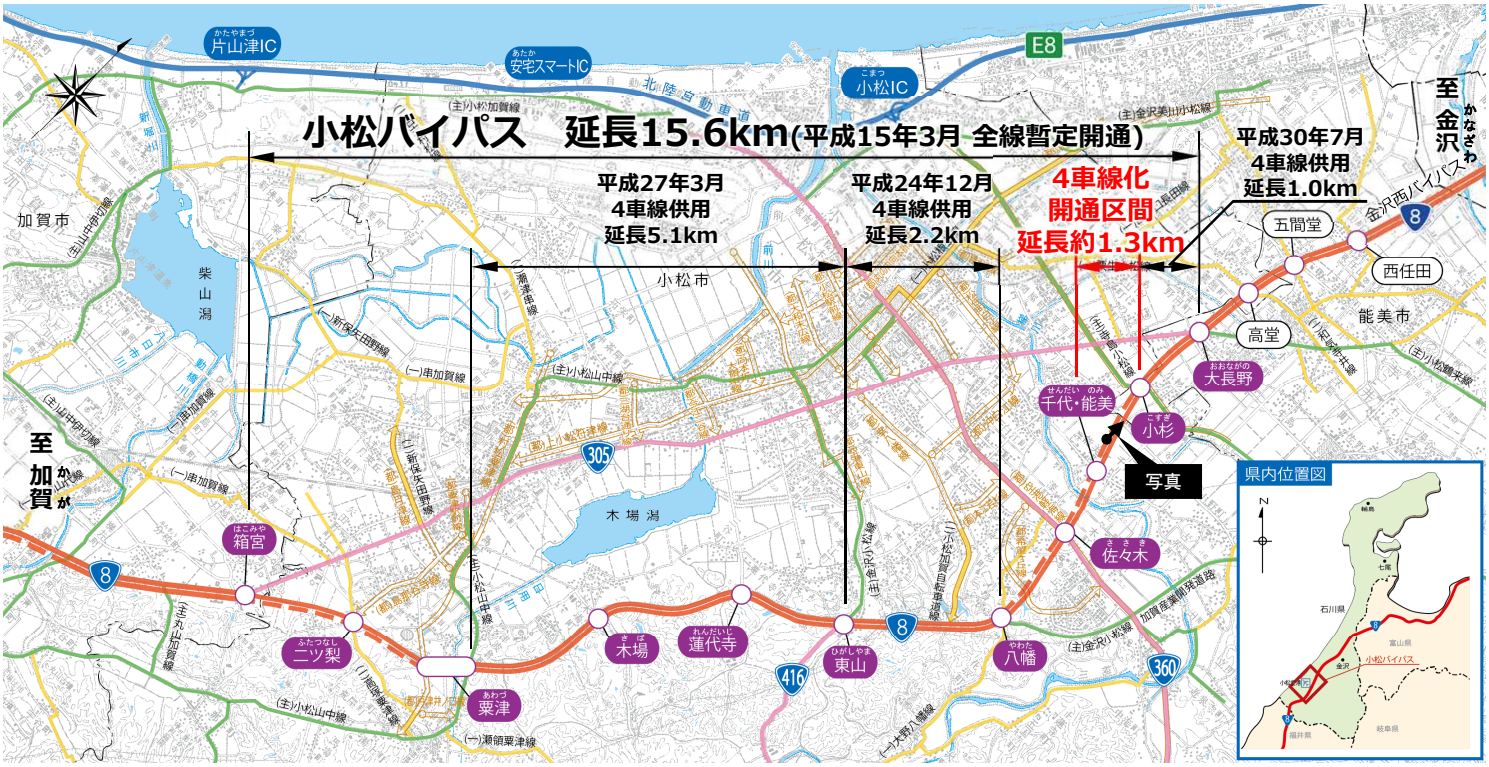
※現地の規制看板や交通誘導員の指示に従って安全な通行をお願いします。

※気象条件等により、走行車線の切り替え作業日時が変更となる場合があります。

国道8号　小松バイパスの概要

資料②

◆小松バイパスは、小松・加賀地域圏と金沢都市圏を結ぶ幹線道路である国道８号の交通円滑化を図るとともに、主要地方道金沢小松線（加賀産業開発道路）等と接続することにより、主要幹線道路のネットワーク強化を目的とした道路です。

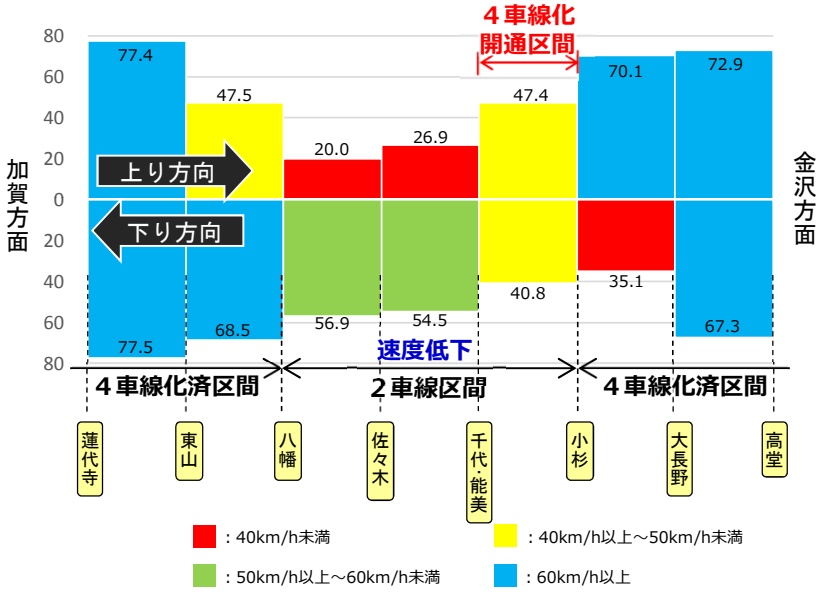


効果①　交通混雑の緩和

- 小松バイパスは平成15年3月に全線暫定2車線で開通し、平成19年度より4車線化整備を計画的に実施しています。
- 2車線区間において通勤時間帯に混雑が発生しており、今回の4車線化の延伸により、交通混雑の緩和が期待されます。

【小松バイパスの渋滞状況の写真】

【小松バイパスの旅行速度（朝ピーク時：7時台）】



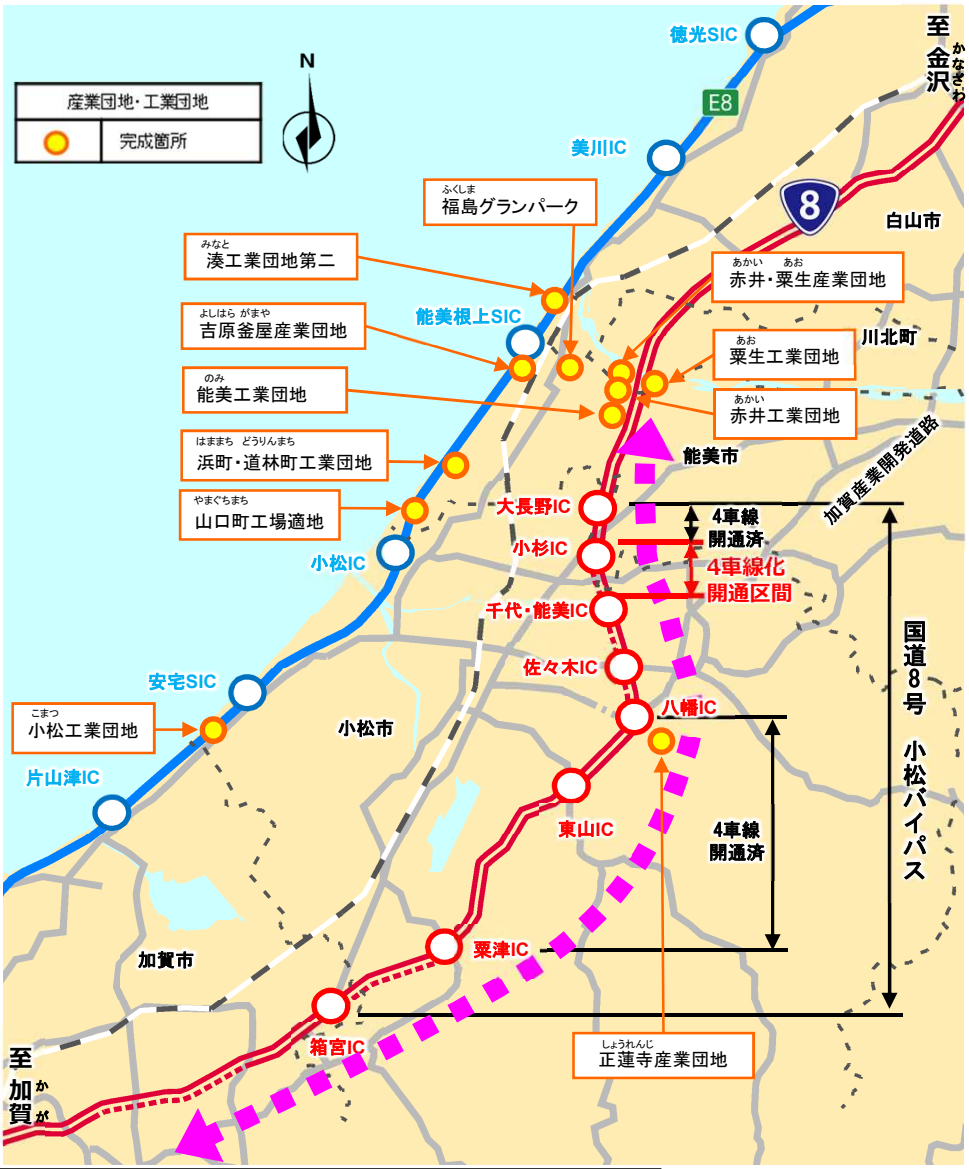
※出典 ETC2.0プローブ情報（令和元年9月～11月 平日7時～8時）

効果②　地域産業の更なる活性化を支援

◆ 小松バイパス周辺市では、多くの産業・工業団地があり、企業進出が進み、工業従業者も増加しています。

◆ 4車線化の延伸により幹線道路ネットワークを強化することで、物流の円滑化を図るとともに、工業をはじめとした地域産業の更なる活性化を支援します。

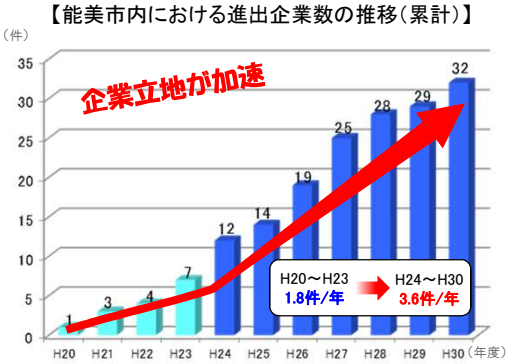
【小松バイパス周辺の工業団地】



工業団地からの搬送ルート（国道8号を利用）

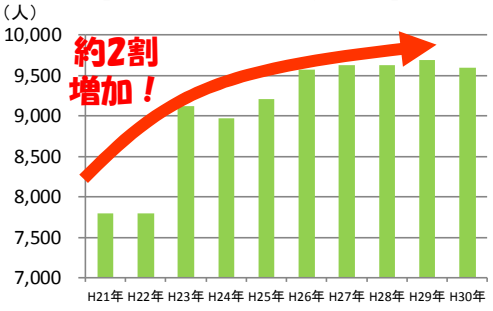
【周辺工業団地の状況】

【能美市内における進出企業数の推移（累計）】



出典：第6回能美根上スマートIC地区協議会資料

【能美市の工業従業者数の推移】



出典：能美市統計書

【周辺市の企業進出（能美市）】

- 国道8号、北陸自動車道に隣接する抜群の交通アクセスが魅力となり、工業団地の分譲、企業進出が進んでいます
- 企業進出に伴い、雇用（工業従業者数）が増加しています
- 関西圏・中京圏との取引が多く、搬送ルートは国道8号が利用されています